

# 天台佛青連



発行元 / 天台仏教青年連盟

編集 / 布教広報委員会

発行所 / 〒311-3506 茨城県行方市八木崎 1008 圓勝寺内

印刷所 / 〒960-2101 福島県福島市さくら三丁目 2-7 福島カラー印刷株式会社

郵便振替 / 天台仏教青年連盟 02250-5-6765

題字 / 第256世天台座主  
半田 孝淳 猊下

平成30年  
2月28日  
発行

## index

代表 挨拶	1
天台宗宗務総長 御挨拶	2
延暦寺執行 御挨拶	2
沖縄戦争殉難者慰霊行脚	3
東大寺 千僧法要	3
九州東結集	4



教区仏青活動レポート	5
東京仏青・九州西仏青	
タイ・スタディツアー	5
西日本仏青連絡協議会	6
東日本仏青親睦野球神奈川大会	7
《特集》連盟ボランティアの足跡	8~9
東日本大震災七回忌法要 (3月・6月)	



天台青少年比叡山の集い	10
天台仏教青年中央研修会	11
インフォメーション	12
協賛金協力者御芳名	13~15
常任委員会委員長報告	16



公式フェイスブックを開設して2年、反響の大きさにとても驚いています。これからも天台青年僧侶の活動をリアルタイムで分かりやすくお伝えするよう励んでいきますので、皆様のフォローよろしくお願致します。

情報通信委員会



天台仏教青年連盟

Shinshu Tenrikyo

## 繋がりと縁

天台仏教青年連盟代表

谷晃仁



天台仏教青年連盟の会報誌発行にあたりご挨拶申し上げます。平素より一宗を始め延暦寺一山、全国の天台宗寺院ご住職様、各教区仏青会員の皆様には私ども天台仏教青年連盟の活動に対しまして格別のご理解、ご協力を賜わり厚く御礼申し上げます。

昨年は七月に発災した九州北部豪雨を始めとする災害支援活動や祖師先徳鑽仰大法会事業の釈迦堂駐在布教、全国大会九州東結集などの連盟行事に多数の方々にご参加ご支援をいただきまして感謝申し上げます。九州で開催された結集では九州東西仏青様が協力し合い開催したことで、昨年の北海道結集においても他教区の仏青の協力を得て開催したことは例年の結集よりも大きな意味を持っていると考えております。近年各仏青が発足より五十年程の年数を重ねていますが、少子化のため会員数も減っており例年の行事を開催することが困難な時期になってきました。その中で他教区仏青に参加者やスタッフをお願いし一緒に行事を行うことが増えてきました。この「一緒に」

というのが、行事を開催するだけでなく教区の垣根を越えた人と人の繋がりを創る重要な機会となっています。同じ場所でも同じ時間を過ごすこと、一つのものでも共同で作りに上げることはより深い繋がりを創ることが出来ると思います。私も色々な行事に参加させていただきましたが、一番繋がりが創れたのは「天台青少年比叡山の集い」でした。仏青に入らた頃の頃から全国から集まってくる同じ気持ちの人たちと一緒に過ごすことで多くの人と繋がりが、多くの事を学び、多くの体験をしました。このことが今でも全国の多くの方と繋がっていることが出来る礎になっていると思っております。

今後とも当連盟の更なる発展のため精進して参りますので、変わらぬご理解ご協力を賜わりますようお願い申し上げます。 合掌

比的に参加いただき、多くの繋がりを創り、人生の宝となる縁を持つていただきたいと思います。 比叡山の集いや結集、大法会事業、災害ボランティアやタイスタディツアーなど今後も連盟や天台宗において各種行事が予定されております。多くの方に参加、ご協力を賜り進めて行きたいと思っております。その機会が皆様にとって三十年、四十年と続く良き縁となりますことを祈念いたします。



### 御挨拶

天台宗事務総長  
杜多 道雄

新年あけましておめでとうございませす。天台仏教青年連盟会員の皆様方には、二〇一八年の新春を健やかにお迎えのことと心からお慶び申し上げます。また平素より天台宗の諸行事へのご協力と、多方面に亘るご活動に対しまして御礼申し上げます。

さて、祖師先徳鑽仰大法会は第二期の「相応和尚一千年御遠忌」が平成二十九年十一月二、四日にかけて厳修され、魔事なく円成されました。この法要に合わせ会員の皆様は、十一月一、二日に開催されました中央研修会で、釜掘浩元大阿闍梨を講師に研鑽を積まれ、二日の早朝からは回峰行に出峰し、無動寺明王堂での速夜法要に随喜されました。相応和尚へ捧げる真に尊い浄行であり、一生に残る追慕体験であろうと推察いたします。

千日回峰行では七百日目から衆生済度の行といわれます。いかなるものにも仏の姿を見出して礼拝を続け、生涯「不軽

の行」を实践された相応和尚は、伝教大師の忘己利他の教えを行を通じて敷衍されました。災害被災地に駆けつけられたのボランティア、そして被災者に寄り添ってこられた皆様の活動はまさに利他行であり、多くの方々を励ましてこられた善行でありましょう。

私たちは昨年八月の比叡山宗教サミット三十周年記念「世界宗教者平和の祈りの集い」で、世界の宗教指導者らと伝教大師が示された忘己利他の精神で平和へ献身することを比叡山メッセージ2017に込め世界に発信しました。

これらの勝縁を期に、祖師方の教えを今一度胸にとどめ、誰しもが平穏で心豊かな共生社会が一日も早く訪れるよう、新年にあたり共々に祈りたいと存じます。

結びにあたり、会員の皆様方にとって最良の年となりますよう祈念いたしましてご挨拶とさせていただきます。



### 御挨拶

延暦寺執行  
小堀 光實

全国天台仏教青年の皆様には平成三十年の日々をご健勝に寺務を始め、諸活動にご精励の事と存じます。

昨年は相応和尚一、一〇〇年御遠忌御祥当を迎え、祖師先徳鑽仰大法会特別記念行事として八月一日より延暦寺三大堂西塔釈迦堂の内陣公開参拝を実施。更に十月一日からは御本尊御開帳を奉修致しましたが、実に四ヶ月十日に亘り各教区仏青諸師が期日を分担してご登観、参拝者へのご案内等諸対応にご奉仕戴きました。心より感謝と御礼を申し上げます。

特に十月御開帳後の土・日は紅葉シーズンも重なり一日二、〇〇〇人のご参拝者を迎える日もあり、その対応には殊の外お疲れいただいたと存じます。その間、台風の影響に見舞われ折りしもの、当番仏青の皆様が積極的に環境整備に加って戴き、誠に心強い限りでありま

した。その後も「何かお手伝いする事があれば、何なりと申し付け下さい」との連盟役員諸師からのお声掛けに胸熱くしたものです。

総本山の特別な取り組みのみならず、平素からの御芳情に深謝申し上げるとともに、記するまでもなく東日本大震災、熊本地震、豪雨災害など自然災害被災地へのボランティア支援早期対応など、所謂弱者、困窮に戸惑う方達に寄り添う皆様の活動をみて、茲に伝教大師様の「忘己利他」、「照千一隅」の御心が、現在の天台仏青にしっかり活かしている事に誇らしさを感じております。

平成三十三年(二〇二一)年に伝教大師一、二〇〇年の大遠忌をお迎える折、益々天台仏教青年連盟の礎が盤石となり、更なる発展と活動を心よりご期待申し上げます。

# 第十六回沖繩戦争殉難者慰霊行脚

茨城仏青 船戸 俊克

去る平成二十九年四月十七日から十九日にかけて沖縄県に於いて、戦没者の慰霊行脚並びに慰霊法要に参加させていただきました。今回、第十六回となる沖繩行脚は、毎年念法真教の沖繩念法寺様にご支援をいただいております。十七日に念法寺様に於いて、光永覚道北嶺大行満大阿闍梨大導師のもと慰霊法要を厳修いたしました。



翌朝、出発地点の読谷村の忠魂碑までバスでの移動し、藤波源信北嶺大行満大阿闍梨を先達に、永魂之碑・チビチリガマ・都屋の慰霊碑並辺の慰霊碑・米軍上陸地・特攻艇秘匿洞窟群・農林健児之塔・招魂之塔を回り行脚を行い、各所にて献花と回向をいたしました。私は、藤波阿闍梨の腰押しをさせていただ



きました。藤波阿闍梨は道中、南無阿弥陀仏と念佛を唱えられ、各所の慰霊碑においては慰霊法要をお勤めされ

ました。間近でそのお姿を拝見し、改めて北嶺大行満大阿闍梨の尊さを実感いたしました。各所を行脚させていただいた中で、チビチリガマがとても印象的でした。チビチリガマという自然壕は、米軍の投降勧告に

に、島民たちが集団自決を行った場所だと伺いました。この場所の空気は重く感じられ、人の命の尊さや戦争で亡くなった方々の無念を感じました。沖繩行脚は、沖繩戦で亡くなった



方々への慰霊としてとても重要であると感じたとともに、僧侶としても多くのことを学ぶことのできる大切なのだと実感しました。毎年ご支援いただいている念法寺様、一緒に行脚を行った僧侶と在家信者の方々、ご協力いただいた方々へ感謝し、今回の行脚で学んだことを大切に今後も精進して参りたいと思います。

## 仏法興隆花まつり

### 千僧法要を終えて

兵庫仏青 小林 恵俊

奈良、東大寺における千僧法要が執り行われた四月二十六日は、一日を通して雨でした。千僧法要は毎年東大寺にて行われており、「慈悲の実践、世界平和の祈り」という趣旨の下勤修されます。近年は天

気に恵まれていたそうで、雨の中の法要は久しぶりだったとのこと。行事の日の雨はよく「天気

に恵まれなかった」と言います。なるほど確かに雨が降りますと、南大門から大仏殿までの行列など、大変なことが



多くありました。さらに出仕者は六百近くおりましたので、各々の傘が行方知れずにならないよう、スタツフの方々も様々な工夫をされていきましたし、気苦労もあつたことでしょう。このような具合で当日は生憎の雨だったわけ

です。しかし雨にも関わらず、法要に参列する為にいらっしやつた参詣の方々や、運営して下さったスタツフの姿は際立って貴重に思え、千僧法要に対する各自の想いの強さを一層感じました。もちろん天気は晴れに越したことはありませんが、今年の雨の千僧法要は、それはそれで貴重なものであつたと思います。

総本山延暦寺 御用達

## 中末法衣店

〒606-8287

京都市左京区北白川上池田町12-1

TEL 075-723-8865

FAX 075-723-8867

## 井筒法衣店

〒600-8503

京都市下京区堀川通新花屋町角(西本願寺前)

電話 075-365-0001(代) FAX 075-353-7021

東京店/東京都新宿区三栄町11-6

電話 03-3358-1500(代表)

天台宗専門法衣店

## 山科大西法衣店

〒607-8357

京都市山科区西野樋川(545-21)

電話 (075) 591-9159

FAX (075) 502-5418

020 0120-568-024

# 九州東結集を終えて

天台仏教青年連盟全国大会

九州東結集実行委員会 事務局長 野中 健雄

去る十月二日、三日に平成二十九年天台仏教青年連盟全国大会九州東結集が宮崎市・宮崎観光ホテルにて開催されました。開催教区として、大会テーマを「かんばろう青年僧 かんばろう九州」日本のひなた(宮崎)から一隅を照らそう」と致しまして、全国より一六一名のご参加を賜りました。



九州東教区での結集は、大分県別府市での開催以来二十一年



ぶり、宮崎県では初の開催となり、大会第一日目は、布教をテーマにお二方にご講演を頂きました。

第一部の講演は、全国各地の様々な講演会を元に、感動した話、心温まる話を集めた『心の新聞』と称される、みやざき中央新聞の編集長水谷もりひと先生で、「感性のアンテナを立てて情(なごけ)に報いる時代を生きよう!」のご講演を賜りました。第二部の講演は天台宗中央布教師養成所所長・臨濟寺住職(九州東教区・大分県)秦順照大僧正様で「小積もれば大となる」のご講演を賜りました。お二方より仏教の内外の視点



から講演を頂き、参加者にとって今後の大きな指針に繋がる貴重な講演を行って頂きました。懇親会は同会場にて、数多くのご来賓の方々にもご出席を賜り、開催しました。ユーモアのある宮崎の伝統芸能「日向ひよつとこ踊り」の御一行にも登場頂き、和やかに進行されました。大会第二日目は会場よりバスで一時間ほど移動し、鶴戸神宮(日南市)にて「平成二十八年熊本・大分地震、平成二十九年九州北部豪雨」の被災地早期復興祈願、犠牲物故者慰霊法要を厳修いたしました。当神宮は天台僧侶が初代別当を務めたとされる、神仏習合の地であります。法要中は本殿の洞窟の中に、参加者一同の読経と太鼓の音が響きました。



九州東仏教は少ない会員数ではありますが、なんとか成功させたいとの一心で取り組んで参りました。今回の結集が参加者皆様の今後の教化、布教など活動の一助となれば幸いです。最後になりますが、ご参加頂いた方々、ご協力を頂いた方々へ心より厚く御礼申し上げます。また機会があれば宮崎にお越しください。

各宗総本山御用達

## お香 紫雲堂

(有)クスモトコーポレーション

事務所 徳島県徳島市昭和町5丁目18番6号105  
 ショールーム 徳島県徳島市両国橋25番地  
 〒770-0942 TEL 088-622-4015  
 FAX 088-652-1327

### 天台宗の共済

かけがえのない寺院建物  
 収容動産を火災や水災等の  
 様々な災害からお護りする

### 天台宗災害補償制度

天台宗 務庁御特命  
 三諦章袈裟専織所

山寺片達  
 本務用  
 総織師

## 森忠法衣店

五代目 森 忠兵衛

〒604-0842 京都市中京区押小路通烏丸東入  
 電話 075-231-1203番  
 FAX 075-255-7020番

法衣・雅児衣装・仏具荘厳品  
 贈答記念・授与品

## 株式会社 鈴木法衣店

東京店・埼玉店フリーダイヤル  
 TEL 0120-55-0369

東京店 〒110-0015  
 東京都台東区東上野6丁目8番8号  
 FAX 0120-44-7560

埼玉店 〒345-0047  
 埼玉県北葛飾郡杉戸町高野東1丁目15-7  
 FAX 0120-66-5966

ホームページ  
<http://www.suzukihouten.jp>

教区仏青活動レポート

創立五十周年記念事業報告

■東京天台仏教青年会

平成二十九年一月二十六日

一、記念法要(四箇法要)

会場 寛永寺 根本中堂

二、祝賀会

会場 東天紅

■九州仏教青年会

平成二十九年十二月四日

一、報恩法要

(光明供錫杖法要)

会場 大善寺

(久留米部)

二、祝賀会

会場

ホテルニュープラザ  
久留米

タイ・スタディツアーに参加して

南総仏青 坂本 知海



平成二十九年九月十一日から十六日にかけて、タイのボランティア組織「ドウアン・プラティープ財団」が運営する、タイ中部スラタニー県にある青少年保護施設「生きなおしの学校・チュンポーン校」において、連盟主催のボランティア活動を連盟顧問、他十一名参加で活動させて頂きました。

南総仏青では、平成二十四年から二十八年の五年間に及ぶアブラヤシの植林事業をはじめ、数十年に亘り生きなおしの学校で支援活動を実施してきました。

連盟主催の初年度である今回は、学校側から申請された、三ヶ年に亘る事業計画の現地視察を行い、現地スタッフから現状報



告、今後の支援について話し合いをしました。又、学校で生活している子供達と農作業、スポーツ等を一緒に行い楽しく交流させて頂きました。

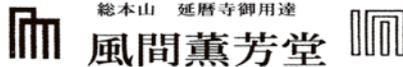
学校の現状としては、施設の老朽化が進んでいる箇所や、子供達に必要な施設がまだまだ足りないと感じましたので、今後もボランティア活動に参加させて頂き、子供達の為になるような活動をしていきたいと思いをしました。



速藤新兵衛商店

〒600-8334  
京都市下京区油小路通六条南入  
電話 (075) 351-1367  
FAX (075) 351-1476

沈香 白檀 各種焼香 本舗  
法要・行事等 記念品「香」受け賜ります



〒607-8454  
京都市山科区厨子奥苗代元町21-8  
電話 075-591-0121 FAX 075-581-5760

空地水火空

品質第一をテーマに、自然と調和を大切にした製品作りに励んでまいります。

営業品目 卒塔婆 角塔婆 縁木塔婆 プマ札 各種特寸あり



塔婆製造販売  
協和木工所

東京都西多摩郡日の出町平井1316  
TEL. 0425-97-0732  
FAX. 0425-97-1816

# 第八回西日本仏青連絡協議会

四国仏青 南方俊彰

平成二十九年二月十六日・十七日に「第八回西日本仏青連絡協議会」を参加者約三十名で四国（香川）にて開催させて頂きました。

一日目は、四国霊場第八十七番札所長尾寺にて法楽、その後、長尾寺住職であります四国教区宗務所長 木村俊雅師よりご講話を頂きました。四国霊場には千二百年に及び「お遍路さん」に対しての「お接待」という文化が根付いています。まず「接待」とは、会社や個人同士で食事やゴルフ等を行い契約等を円滑にすすめるための手段であり、「ギブアンドテ



イク」の関係性が強いものです。ります。「お接待」とは宿や食事の提供また、挨拶や道案内等を行うことにより、「お遍路さん」を心から応援するもので、一切の見返りを求めない行為であり、これは「忘己利他」の精神に通じるものであることをお話し頂きました。

二日目は、国指定重要文化財であります「旧金毘羅大芝居」を見学しました。旧金毘羅大芝居は天保六年（一八三五年）に建てられた日本最古の芝居小屋です。明治三十三年に「金丸座」に改名して以降、現在でもこの愛称で親しまれ、昭和六十年から毎年四月に「四国こんぴら歌舞伎大芝居」が行われ



ています。この建物の歴史や様々な仕掛けを説明してもらい、花道を歩き、舞台に立ち、また床下の総称で舞台の仕掛けを動かす「奈落」を見学しました。奈落は今でも全て人力で動かしています。



巡りました。一店舗目は讃岐うどんブームの火付け役でもあり「かまたまうどん」発祥の「山越うどん」に行きました。雨の中、大行列に並んで食べて頂き、二店舗目は香川県で十三店舗を誇る人気店「こだわり麺や（綾南店）」に行きました。讃岐うどんをお腹一杯堪能いただけたいと思います。



この二日間でご参加いただきました皆様と有意義な時間を過ごし、親睦を深めることができました。皆様のお陰をもちまして無事に終えることができました事、心より御礼申し上げます。

神社・仏閣用授与品・タオル・風呂敷  
ふくさ・進物品・お誂え全般 卸

**有限会社 ヤマゼン**

〒541-0056  
大阪市中央区久太郎町3-1-15  
ユーアイビルディング6F  
TEL 06-6251-0551 FAX 06-6251-0552

**心をかたちに、感動の旅**  
寺院参拝旅行を力強くサポート

**(株)ビーエス観光**

★福知山営業所★  
福知山市駅南町3丁目57番地駅南第一ビル2F  
TEL0773-23-5055 FAX0773-23-5303

★名古屋営業所★  
名古屋市中区金山2丁目1番24号五藤ビル4F  
TEL052-332-1261 FAX052-332-1269

堂宮大工 大都流

株式会社  
**西嶋工務店**

代表取締役 西嶋靖尚  
宮大工

兵庫県姫路市大津区天神町2-73-5  
〒671-1131 TEL 079-236-4881  
http://daiku.iwish.jp/

# 第三十九回 東日本仏青親睦野球 神奈川大会

神奈川仏青 大久保 良尚

五月二十三日、二十四日の両日にわたり、十一年ぶりに神奈川仏青主催で、東日本仏青親睦野球大会が開催され、無事円成いたしました。

本大会を開催するにあたり、前年度より実行委員会を立ち上げ、会員一同で一致協力し、準備をすすめてまいりました。

当日は雲一つない晴天に恵まれ、本大会の目玉の一つでありました、保土ヶ谷公園硬式野球場で開会式を行い、野球大会を開催することができました。その後、各球場で熱戦が繰り広



げられました。

決勝戦は、優勝候補同士の対戦で、兵庫・岡山仏青対南総仏青が激突し、ホームランが出るなど最後まで白熱した展開で試合が進み、兵庫・岡山仏青が優勝しました。



写真提供：南総仏青

野球終了後、新横浜国際ホテルに於いて懇親会が行われ、ご臨席いただいた来賓の方々より温かなお言葉を頂戴し、本大会のもう一つの目玉でありました、余興のフレアカクテルショー、表彰式等を行い、大変盛会のうちにお開きとなりました。

一つの大きな事業を円成できたことは、神奈川仏青として大きな経験になったと思います。最後になりましたが、ご参加頂いた各教区仏青の皆様にあためて御礼申し上げます。



## 野球大会に参加して

南総仏青 浅野 航順

「第三十九回東日本仏青親睦野球神奈川大会」へ南総仏青十五名参加させていただきました。球場は高校野球等でも使用されているという横浜市保土ヶ谷球場ということでも一同非常に楽しみにして現地に赴きました。

当日は晴天にも恵まれ、各チーム大変白熱した試合が繰り広げられました。我々南総仏青は幸運にも予選リーグを突破し準優勝という結果になりました。

新横浜国際ホテルでの懇親会では、主催の神奈川仏青様による進行の中ご用意いただいた余興等、大変有意義な時間を過ごすことができました。

大会運営委員の神奈川仏青様の多大なるご尽力のおかげで、全国仏青の方々と親睦を更に深めることができましたことに心より感謝いたします。

お香  みつり花

☎ 520-0524  
滋賀県大津市和邇今宿 384-3  
電話 077-594-1845  
FAX 077-594-2151

御守・木札・鈴守  
十二支守・和紙守  
来栖美商(有)

〒309-1705  
茨城県笠間市東平2丁目12番14号  
TEL (0296) 71-9633  
FAX (0296) 71-9632

 誠実と真気で奉仕する   
御守・授与品・参拝記念品奉製  
天然石厄除開運腕輪守・天然石みくじ

御一報次第カタログ御送り致します。

 グリーン産商株式会社

〒547-0033 大阪市平野区平野西4丁目8番29号  
TEL (06) 6702-6009 (代) FAX 0120-34-2996

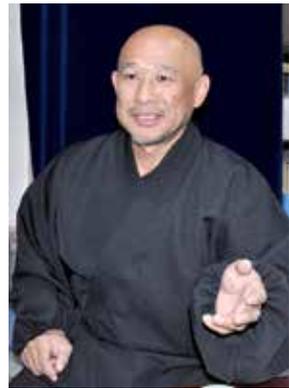


# 特集 天台仏教青年連盟

## ボランティアの足跡

～東日本大震災から振り返って～

### 高倉元代表インタビュー



―東日本大震災を知った時はどんな事が頭に？―

ちょうど教区の会議中で、テレビで知った。当時の救援委員長（陸奥仏青）も当時の寺門代表（茨城仏青）にも電話は繋がらない。情報元はテレビとラジオしかなく状況は把握出来ず、正直「どうしよう、どうしたらいいのだろう」と思った。

―発災後連盟役員としての行動は？―

役員交代の時期だったが、寺門代表が続投するのか新体制にするのかを相談した。新代表の選出も終わっており新体制に移行する事となった。

阪神大震災を経験していたが東日本大震災は遙かに大規模で、代表として連盟をどう舵取りしていくのか不安だった。三月の終わりに新体制での臨時役員会で協議し、定例行事は行いながらも震災対応に重点を置く事となった。世の中の自粛ムードの中、震災から前を向く為に結果を止める事は一切考えなかった。ちょうど地元九州西教区での結果で、東日本大震災にフォーカスする形に変更し、翌年の陸奥教区での結果も開催した。

―全国の仏青とはどの様に協力体制を？―

代議員会での就任挨拶で、被災した仲間を助けて行こう、応援しようと呼びかけた。東西で多少の温度差はあったが、協力しない人は誰もいなかった。仏青ならではの人間関係がそうさせたのだろう。

―具体的な支援内容は？―

先ず物資の調達と搬送、次に瓦礫撤去等の人的支援。既に現地で活動している教区仏青を支援した。連盟としては全国仏青に呼びかけての合同ボランティアを四回行った。個人的には二年間で四十回ボランティアに行かせてもらい、そこで様々な支援団体から情報を得た。

―振り返って思う事は？―

至らない点は多々あったと思うが、その時、そこで出来る事をとにかく一生懸命行なった。後悔する事は一つもない。当時の代議員を始め仏青会員、関係各位のご尽力には感謝に堪えない。

―今後の仏青に思う事は？―

当時思った事は「阪神大震災を経験していない世代を現地へ」だった。実際に現地に入る事によって感じるものがあると信じて支援を続けた。大切なのは信頼関係の構築と繋がらぬと思う。そして実際にやってみる。批判ばかりする頭でっかちにはなって欲しくない。やった事は無駄にはならないので、若い時には恐れず色々経験して研鑽を積んで欲しい。

〔平成29年11月16日 種因寺にて 聞き手・鷲岡嶺恵〕



### 井藤代表

平成25年度～



### 高倉代表

平成23年度～

### 寺門代表

平成21年度～

### 東日本大震災発災

平成23年 3月11日

平成23年 6月

平成23年 10月17日-18日

平成24年 10月17日

平成24年 10月18日

平成25年 3月13日

平成25年 3月14日

平成25年 7月31日・8月28日

平成25年 8月3日-4日  
8月31日-9月1日

平成26年 12月  
3月12日 17日-18日

平成26年 3月13日

●福島県保育協議会水支援  
福島県の保育協議会に飲料水を支援

●第1回合同ボランティア  
家屋の瓦礫撤去・清掃等

●第2回合同ボランティア  
（宮城県亘理郡山元町おてらボランティアセンター）

●第2回合同ボランティア  
市内の通学路の除染活動（福島市内）

●第2回合同ボランティア  
落語 雅楽演奏 詩の朗読やオーボエ演奏 特産品頒布  
（南相馬市市民情報交流センターマルチメディアホール）

●第3回合同ボランティア  
施設内窓ふき・車椅子清掃  
（福島県須賀川市特別養護老人ホーム「長沼ホーム」）

●第3回合同ボランティア  
露の団姫氏による落語、豊来家大治郎氏による大神楽曲芸

●第4回合同ボランティア  
（福島県南相馬市 西部コミュニティセンター）

●第4回合同ボランティア  
山形仏青による施設整備ボランティア  
支援活動をバックアップ

●第4回合同ボランティア  
（山形県米沢市わんぱく広場ソトアソビタイベシタ）

●第4回合同ボランティア  
山形仏青による夏休みのキャンプ  
（心のケア活動）をバックアップ

●第4回合同ボランティア  
（山形県米沢市わんぱく広場ソトアソビタイベシタ）

●防災士資格取得（全務主任）  
防災士資格取得

●第5回合同ボランティア  
翌日のイベントの現地でポスティング作業  
（福島県南相馬市 西部コミュニティセンター）

●第5回合同ボランティア  
傾聴活動 三遊亭兼好落語、花仙太神楽  
（福島県南相馬市 西部コミュニティセンター）

# 東日本大震災物故者慰霊七回忌法要

福島仏青 矢島 義浩

多くの尊い犠牲者を出した東日本大震災発災より六年が経過しようとしていた、去る平成二十九年三月六日、天台宗主催の七回忌法要が陸奥教区中尊寺様を会場として行われました。

午前中は仏青連盟主催の七回忌慰霊法華経読誦会が讃衡蔵を会場として行われ、全国から集まった大勢の仏青会員と一緒に出席し、物故者のご冥福と遺族の方々の心の傷が癒え

る事を祈り法華経を誦読しました。

そして、午後からは本堂を会場として、森川宏映座主猊下を大導師に、全国から集まった大勢の諸大徳様が出席し厳修された慰霊法要に随喜させて頂きました。

物故者のご冥福と、大切な方を亡くされたご遺族の心の平安を祈り執り行われた法要の中で、森川座主猊下より「皆様はひとりではありませんが、再び希望に満ちた日々が訪れるように皆で力を合わせて頑張りましょう。」とのお言葉を頂戴しました。猊下のお言葉を拝聴し、多くの尊い犠牲者を出した震災から学んだ教訓をしっかりと胸に刻み、皆が幸せに生活できる社会を築くために自分自身出来ることを実行していこうと深く思いました。

陸奥仏青 小林 伯裕

平成二十九年六月六日、雲ひとつ無い穏やかな晴れ空の下、宮城県南三陸町の歌津地区鎮魂の森におきまして、東日本大震災物故者慰霊七回忌法要が天台仏青連盟・谷代表を導師として厳修され、有志で参列した全国の仏青会員の声明や読経の声が響き渡る中、ご遺族による献花が行われました。

鎮魂の森に建つ観音像の足元には、



南三陸町の在りし日の街並みが描かれており、亡くなられた方々のお名前が刻印されています。いつもと同じ掛け替えのない一日を過ごされる筈だった方々に降りかかった未曾有の大災害。そのことを考えると今もつて胸が締め付けられるような思いが致します。

我々、青年僧の法要による読経の声と慰霊の祈り、またご遺族のお気持ちの少くも物故者の御霊に届くよう願わずにはいられませんでしたが、最後に、お忙しい中ご参列下さいました天台宗参務社会部長 林光俊様、陸奥教区宗務所長 千葉亮賢様、陸奥教区宗議会議員 鮎貝宗城様、そして全国よりお集まりいただきました仏青会員の皆様、誠にありがとうございました。



## 谷代表

平成29年度～



## 光榮代表

平成27年度～

9月26日 7月  
九州北部豪雨災害合同ボランティア  
（防災士協議会共催）  
家屋の瓦礫撤去  
（福岡県朝倉市）

九州北部豪雨発生

平成29年 6月6日  
●第8回合同ボランティア  
東日本大震災物故者慰霊法要  
（南三陸町歌津地区鎮魂の森）  
平成29年 3月6日  
●東日本大震災七回忌法要慰霊法華経読誦会  
法華経読誦会（中尊寺）

11月11日・18日-19日  
●熊本地震合同ボランティア  
（防災士協議会共催）  
家屋の瓦礫撤去・清掃等  
（益城町災害ボランティアセンター）

平成28年 4月  
熊本地震発生  
4月6日  
●ワカメ漁ボランティア  
埼玉仏青主導で連盟で募集バックアップ  
（南三陸町石浜地区）

平成28年 4月5日  
●第7回合同ボランティア  
東日本大震災物故者慰霊法要  
（常総市 栃木市 鹿沼市）

9月11日  
●鬼怒川氾濫水害ホラを各仏青に呼びかけ活動  
46回 224名（托鉢を含む）  
活動は44回230名

平成27年 9月  
関東・東北豪雨発生  
（福島県南相馬市 小池西部コミュニティセンター）

平成27年 2月26日 2月12日-13日  
●第2回防災士育成研修会  
防災士資格取得（公務員）  
●第6回合同ボランティア  
傾聴活動 落語 太神楽  
（福島県南相馬市 小池西部コミュニティセンター）

# 第五十二回 天台青少年比叡山の集い開催

実行委員長 中里 正敬

天台宗では青少年の育成教化活動の一環として、毎年比叡山を会場に中学生及び小学六年生を対象に、「青少年比叡山の集い」を開催しています。

これは「規律と合掌」をテーマに、全国から集まった仲間たちと共に様々なことを学び、伝教大師最澄さまの「一隅を照らす」精神を実践する人が一人でも多く生まれることを願うものです。

本年も八月三日から五日、第五十二回の「集い」が開催され、



全国から一六七名の研修生、六九名のリーダーが参加しました。また八月四日に比叡山にて開催される「世界宗教者平和の祈りの集い」が三十周年を迎え、世界中から各宗教の代表者が参集し、研修生たちも共に手を繋ぎ、世界の平和のために祈りをささげました。

参加した研修生から感想文をいただきましたのでご紹介いたします。

## 天台青少年比叡山の集いに参加して

私が参加することを決めたの



は祖父の勧めがあつたからです。祖父は病気で入院していたのですが私が比叡山の集いにお誘い頂いた事を話すと、祖父自身以前比叡山に行った時のことをたくさん私に話してくれ、比叡山に行くことを勧めてくれました。参加することが決まると、お見舞いに行くたび、比叡山はまだか、まだかと言って心待ちにしていました。比叡山へ出発する日、心配していた祖父の容態も安定していて、安心して比叡山へ行くことが出来ました。

比叡山では初めて会う子たちとの共同生活や精進料理、諸堂巡拝、また平和の祈りの集いに参加したり、とてもすべてが新鮮でした。たくさんの仲間も出来、帰宅してからも比叡山で出会ったお友達とお手紙のやりとりをしました。とても内容の濃い三日間でした。

そして私が比叡山から帰り、祖父に無事に帰ってきたことを報告し、集合写真を見せるとしばらく眺めていました。その後容態が急変しその日の夜祖父は亡くなりました。今思うと祖父は私が比叡山から帰ってくるのを待っていたのだと思います。そして安心して旅立ったのでしよう。

私にとって比叡山の集いに参加した事はとても貴重な体験であり、一生忘れる事のない出来事なのだと思います。参加させて頂いて本当に良かったです。

本研修は二泊三日という短い研修期間ではありますが、比叡山において研修生・リーダーと共に学んだ経験は、きつと未来の糧となると願っております。

皆さんも研修生と共に、本気で泣いて笑って最高の夏の思い出を作りませんか？

全国から熱意あるリーダーの参加をお待ちしております！

佛壇・佛具  
寺院莊嚴具  
(佛像修理承ります)

有限会社 箭田商店

〒350-0223  
埼玉県坂戸市八幡1-6-34 坂戸郵便局前  
TEL 049-284-3251 FAX 049-284-3252

文化財修復・社寺建築

木澤工務店

本社 〒606-8414  
京都市左京区浄土寺真如町111番地-1  
TEL (075) 751-0628 FAX (075) 752-9430  
営業所 〒529-1314  
滋賀県愛知郡愛荘町中宿173番地  
工場 TEL (0749) 42-2859 FAX (0749) 42-5727

社寺建築設計施工

株式会社 大幸社寺工務店



埼玉営業所 埼玉県川口市東本郷1-9-4  
電話 048-452-4062 FAX 048-452-4063  
本社 東京都足立区橋2-22-4  
電話 03-3896-3531 FAX 03-5647-8077

# 平成二十九年 天台仏教青年中央研修会

天台宗務庁 社会部社会課 課長 高見 昌良

相応和尚一千百年御遠忌  
を迎え

平成二十九年度の天台仏教青年中央研修会は、祖師先徳鑽仰大法会相応和尚一千百年御遠忌祥年の年でもあることから、相応和尚の業績や、回峰行の内容を学ぶとともに、自らが回峰行を実践。一千百年前に解行双修を実践された建立大師のお姿を自らと重ね、感じながら和尙の御遠忌祥当速夜法要に随喜することを目的と致しました。



まず、「解」学ぶカリキュラムとして、昨年九月に千日回峰行を満行された、延暦寺一山善住院住職釜堀浩元大行満大阿闍梨にご講話をいただきました。回峰行中何度も不動明王のお力を実感したとの釜堀阿闍梨のお話に、皆引き込まれたのではないのでしょうか。

次に、「行」実践のカリキュラムとして、回峰行を実践いただきました。小鴨寛俊教化部長に先達いただき、山川草木すべての仏性を礼拝された相応

和尙と同じく但行礼拝を実践いたしました。

一泊二日大変厳しい日程でした。参加された研修生も疲労されたことでしょう。しかし、回峰行にて山内を巡り、法要に随喜する中で感じられたことは、行じた者のみが感じられる事であり、今後の皆さまの糧になるものであると確信しております。

今後も、学び、行い、感じる事を大切に研修会を計画していきたいと思っています。



## 天台仏教青年中央研修会に参加して

岡山仏青 岸本 賢信

研修会初日は、延暦寺会館にて釜堀浩元大行満大阿闍梨に満行後初めての講演を頂き、仏青の面々に親しく自身の行歴や修行の体験などをお話し頂きました。師の修行に対する意気込みや様々な困難を克服する体験を克明にお話し頂き、私は改めて修行の厳しさを想像し敬服致しました。

翌日は、早朝二時より会館を出峰して回峰行の体験が始まりました。古式の行者道を懐中電灯を手歩き、今迄の三塔巡拝では知らない険しい道を通りました。この様な行者道を連日夜半に巡るのは厳しい事だと思いました。最後に午前九時から、無動寺にて相応和尚の一千百年御遠忌速夜法要に参列し、祖師の行徳を偲びました。充実した研修会に参加出来た事を感謝申し上げます。

### 天台宗防災士協議会

防災士とは？  
自助・共助・協働を原則として、社会の様々な場で防災力を高める活動が期待され、そのための十分な意識と一定の知識・技能を修得したことを、日本防災士機構が(資格)認証した人です。

資格を取得し、災害時の活動や災害被害を減らすために一緒に活動しましょう!!

詳しくは下記事まで  
会長 兵庫教区 井藤圭順  
Tendai.bousaishi@gmail.com



ホテルブライTONシティ  
京都山科

ご予約・お問い合わせはこちら  
075-502-1111 (代)  
京都市山科区安土棧敷町 23 番地

### 全国大会「群馬結集」のご案内

平成30年10月3日(水)～4日(木)  
3日(水) / 高崎市文化会館・4日(木) / 浄法寺

テーマ：伝統と継承 ～祈りと文化～

講師：下平 克宏氏  
(観世流準職分・ぐんま観光特使)

平成30年度全国大会「群馬結集」を群馬県にて2日間開催いたします。

1日目は能楽師下平克宏氏を講師に迎え、仏教、特に比叡山とのかかわりの深い演目を上演して頂きます。観能後は、能と仏教の深い関係についてや、能と仏教ともに伝統を継承していく立場として、能楽師と僧侶との対談を予定しております。

2日目は伝教大師東国巡錫の地、藤岡市・浄法寺への参拝を予定しております。境外には伝教大師が建てられた六所宝塔のひとつである相輪塔が再建されており、大師の足跡を感じられます。

天台青年僧にとって有意義な結集が開催できるよう、会員一同準備に取り組んでおります。

よろしく願い申し上げます。

〈群馬仏教青年会〉

### 第40回 東日本仏青親睦野球 埼玉大会のお知らせ

【大会日程】  
平成30年5月14日(月)～15日(火)  
〈1泊2日〉  
※14日に野球大会と懇親会を開催します。

【大会会場】  
大宮けんぼグラウンド  
(さいたま市西区二ツ宮113-1)

【懇親・宿泊会場】  
ラフレさいたま  
(さいたま市中央区新都心3-2)

★今大会は、昨年の神奈川大会に引続き、初日に野球大会と懇親会を開催いたします。野球と懇親会を1日で行うことで、より多くの皆さまにご参加いただければと考えております。会員一同、全力で準備を進めてまいりますので、奮ってご参加くださいますようお願い申し上げます。

【問い合わせ】  
埼玉天台仏教青年会事務局

### 天台仏教青年連盟HPのご案内

<http://www.t-y-b-a.com/>  
または『天台仏教青年連盟』で検索

天台仏教青年連盟HPでは、天台宗青年僧の様々な活動を知って戴けるよう、連盟や各教区仏青の諸活動を掲載しております。

更には「Q&A」の項目等に会員の布教活動の一助、そして一般の方々の興味として充実を図っております。

また、連盟公式のfacebookを開設しました。こちらも天台仏教連盟の諸活動の報告・写真を随時更新中ですので、アカウントをお持ちの方は是非ご利用ください。

この連盟HP・FBを全国の会員相互の情報交換ツールとして活用戴ければと思います。会員の皆様には、是非各仏青の活動を報告して戴きますよう、ご協力をお願い致します。

〈情報通信委員会〉



### 平成29年度天台仏教青年連盟 救援募金のご報告

- 九州北部豪雨災害義援金…… 1,239,413円  
【寄託先】九州西教区…………… 662,269円  
連盟災害活動支援金…………… 577,144円
- メキシコ地震…………… 30,000円  
【寄託先】メキシコ赤十字社…………… 30,000円
- 支援団体募金…………… 300,000円  
【寄託先】天台宗防災士協議会… 100,000円  
PMJパンニャメッタ…………… 50,000円  
タイ プラティープ財団…………… 50,000円  
一隅を照らす運動総本部…………… 100,000円

合計…………… 1,569,413円

ご協力いただきました各仏青様に感謝いたします  
今後ともご協力のほどよろしくお願いいたします  
〈救援委員会〉

※上記の支援金・募金は平成30年1月1日現在です。

天台仏教青年連盟

協賛金協力者御芳名 (敬称略)

皆様の絶大なる御支援に心より御礼申し上げます



延暦寺執行 <b>小堀光實</b>		一隅を照らす運動 総本部長 <b>森定 慈仁</b>		社会部長 <b>林光俊</b>	教学部長 <b>森田源真</b>	財務部長 <b>甘井亮淳</b>	法人部長 <b>浅野玄航</b>	総務部長 <b>寺本亮洞</b>	天台宗宗務総長 <b>杜多道雄</b>	天台宗務庁
兵庫教区 <b>國岡恵心</b>	近畿教区 本山寺 <b>百濟寂仁</b>	京都教区 護浄院 <b>松景崇誓</b>	滋賀教区 眞迎寺 <b>辻井芳道</b>	延暦寺一山 止観院 <b>小林祖承</b>	宗議会議員 (寺籍簿順)					
北陸教区 翠雲寺 <b>岩尾照尚</b>	東海教区 延命寺 <b>村上圓竜</b>	三岐教区 東光寺 <b>坂本実仁</b>	九州西教区 青龍寺 <b>藤光俊</b>	四国教区 松岳寺 <b>永合韶俊</b>	岡山教区 千光寺 <b>葉上観行</b>					



THE WESTIN MIYAKO

ウエストンホテル京都

〒605-0052 京都市東山区粟田口華頂町1(三条けあひ) Tel.075-771-7111  
[www.miyakohotels.nc.jp/westinkyoto](http://www.miyakohotels.nc.jp/westinkyoto)

仏像・仏具(記念品)  
 製作(オリジナル)／修復  
**(株)高橋法輪堂**

〒120-0001  
 東京都足立区大谷田3-8-12  
 TEL03(5849)3853 FAX03(5849)3863  
 携帯090-8946-7443  
 E-mail: hourindo@m2.dion.ne.jp

なくてはならない  
**印刷会社を目指して—**

**ヨシダ印刷株式会社 関西支店**

〒532-0011 大阪府淀川区西中島5-8-3 新大阪サンアールビル北館10階  
 TEL.06-6305-7888 / FAX.06-6305-7300  
 URL <http://www.yoshida-p.jp/>

[金沢本社] 〒921-8546 石川県金沢市御影町19-1 TEL.076-241-2141(代)  
 [東京本社] 〒130-0014 東京都墨田区亀沢3-20-14 TEL.03-3626-1301(代)  
 [営業所・工場] 富山・金沢本社・江東潮見

<p>大澤貫秀</p> <p>埼玉教区 福正寺</p>	<p>細野舜海</p> <p>南総教区 観明寺</p>	<p>張堂完俊</p> <p>東京教区 深大寺</p>	<p>釋氏亮演</p> <p>東京教区 龍寶寺</p>	<p>坂本圭司</p> <p>神奈川教区 遍照寺</p>	<p>吉澤道人</p> <p>信越教区 光前寺</p>
<p>矢島寛章</p> <p>福島教区 圓福寺</p>	<p>柳澤最伸</p> <p>栃木教区 圓林寺</p>	<p>柴田立史</p> <p>栃木教区 光樹院</p>	<p>船戸俊宏</p> <p>茨城教区 如意輪寺</p>	<p>河合祖信</p> <p>群馬教区 東漸寺</p>	<p>小川晃豊</p> <p>群馬教区 妙見寺</p>
<p>兼平明観</p> <p>近畿教区 松見寺</p>	<p>若林節哉</p> <p>京都教区 高正寺</p>	<p>山岡智恢</p> <p>滋賀教区 石垣坊</p>	<p>教区宗務所長 (寺籍簿順)</p>	<p>富樫和廣</p> <p>山形教区 柏山寺</p>	<p>鮎貝宗城</p> <p>陸奥教区 観音寺</p>
<p>松浪圓應</p> <p>北陸教区 國分寺</p>	<p>柴田真成</p> <p>東海教区 高田寺</p>	<p>嘉瀬慶文</p> <p>九州西教区 妙覺寺</p>	<p>木村俊雅</p> <p>四国教区 長尾寺</p>	<p>永宗幸信</p> <p>岡山教区 本性院</p>	<p>荒樋勝善</p> <p>兵庫教区 白毫寺</p>
<p>中村純亮</p> <p>茨城教区 薬王院</p>	<p>三浦祐俊</p> <p>群馬教区 長福寺</p>	<p>木本清玄</p> <p>埼玉教区 福正寺</p>	<p>高橋隆叡</p> <p>南総教区 能満寺</p>	<p>弘海高顯</p> <p>北総教区 大乘寺</p>	<p>榎本昇道</p> <p>神奈川教区 寶塔寺</p>

<p>清水谷 善英</p> <p>兵庫教区 清水寺</p>	<p>宗内御寺院・団体 (寺籍簿順) 5口以上ご協賛の方</p>	<p>清原 正田</p> <p>山形教区 立石寺</p>	<p>千葉 亮賢</p> <p>陸奥教区 満福寺</p>	<p>矢島 義謙</p> <p>福島教区 観音寺</p>	<p>源田 俊昭</p> <p>栃木教区 龍泉寺</p>
<p>菊池 暁昇</p> <p>北総教区 泉養寺</p>	<p>加藤 邦宣</p> <p>東京教区 徳藏寺</p>	<p>本多 賢真</p> <p>東京教区 観音寺</p>	<p>京戸 慈仁</p> <p>東京教区 西光寺</p>	<p>生方 常明</p> <p>神奈川教区 天王院</p>	<p>酒井 妙照</p> <p>東海教区 明光院</p>
<p>光榮 純貴</p> <p>茨城教区 月山寺</p>	<p>米原 祐尋</p> <p>群馬教区 善龍寺</p>	<p>綾小路 乗俊</p> <p>群馬教区 常圓寺</p>	<p>谷 晃昭</p> <p>群馬教区 西光寺</p>	<p>岩本 教裕</p> <p>埼玉教区 長福寺</p>	<p>杜澤 充英</p> <p>埼玉教区 報恩寺</p>
	<p>陸奥教区 39 法泉寺</p> <p>埼玉教区 35 勝福寺</p>	<p>太田 義明</p> <p>陸奥教区 西光寺</p>	<p>若水 淳讓</p> <p>栃木教区 法輪寺</p>	<p>寺門 俊明</p> <p>茨城教区 如意輪寺</p>	
<p>担当役員</p> <p>鷹岡 嶺照</p> <p>松村 宗宣</p> <p>瀧川 真澄</p> <p>小林 玄超</p> <p>荻原 観宏</p> <p>関 秀圓</p> <p>小林 徹彦</p> <p>山石 亮秀</p>	<p>布教広報委員会</p> <p>委員長 鷹羽 圓裕</p> <p>副委員長 山石 亮秀</p>	<p>會計監査</p> <p>東伏見光晋</p> <p>清水谷善誠</p> <p>二見 亮覚</p> <p>渡邊 惠淳</p> <p>太田 義法</p> <p>事務局次長・渉外 事務局次長・法務 事務局次長・庶務 事務局次長・会計</p>	<p>事務局次長・庶務</p> <p>鷲岡 嶺照</p> <p>益子 亮陽</p> <p>松村 宗宣</p>	<p>天台仏教青年連盟</p> <p>代表表 谷 晃仁</p> <p>副代表表 西郊 良貴</p> <p>副代表表 松村 宗宣</p>	

平成二十九年 常任委員会 委員長報告

結集研修委員会

委員長(九州東) 永井 義寛



一担当一  
本山・滋賀・京都  
岡山・九州東・群馬

結集研修委員会では例年通り結集・中央研修への取り組み方や問題点について協議を行っておりま

す。昨年、十月二日～三日の日程で天台仏教青年連盟全国大会『九州東結集』を二十一年ぶりに九州東教区の宮崎県で開催致しました。開催に当たっては、当該教区の九州東仏青を中心に、結集研修委員会連盟役員の協力で、百八十名の皆様に御参加頂きました。

初日には、宮崎中央新聞編集長の水谷もりひと氏、天台宗中央布教師養成所所長の秦順照大僧正による、仏教内外の視点からの御講演。

二日目の移動研修では、日南市の鶴戸神宮で熊本地震・九州北部豪雨での物故者慰霊、被災地早期復興祈願法要を無事に厳修出来ましたこと委員会として厚く御礼申し上げます。

また、来年度は群馬教区での開催となります。多くの御参加と御協力を宜しくお願い致します。

救援委員会

委員長(福島) 高宮 良道



一担当一  
神奈川・南総・埼玉  
栃木・福島・北海道

委員会報告の冒頭にあたり、九州北部豪雨、各台風災害により被災された皆様へのお見舞いと、亡くなられた方のご冥福をお祈り申し上げます。また各教区仏青の皆様には、ご浄財による被災地支援、更には現地での復興支援活動と、多大なご支援ご協力を頂戴し感謝を申し上げます。

救援委員会は、平時は地球救援募金活動の実施、災害発災時は被災地への義援金送付、各教区仏青への募募協力依頼、天台宗防災士協議会をはじめとする他団体と連携した現地支援活動が主な職務です。昨年の九州北部豪雨発災時は、勸募協力依頼と九州西教区並びに天台宗防災士協議会と連携してのボランティア活動を実施しました。

頻発する災害に対し、救援委員会では迅速且つ効果的な活動ができるよう今後も他団体との連携深化や委員会内規の整備等に努めて参りますので、ご支援ご協力をお願いします。

情報通信委員会

委員長(三岐) 久保寺 福美



一担当一  
山陰・九州西・三岐・東京  
北総・陸奥・山形

当委員会では連盟ホームページやフェイスブックの管理運営を行っております。その中でも今年度は特にホームページのリニューアルと開設から二年が経過し、実際にフェイスブックを運用して挙げられた意見の検討を重点的に行いました。

最近ではSNSの危険性がニュースでも話題になったりもしますが、適切に活用していけば国内のみならず世界中に情報発信が可能です。また限られた予算内においてそれらは実質無料で利用出来る点等、それらは連盟だけでなく、今後我々の寺院でも活かせるものなので、今後の試金石として試行錯誤しながら色々提案していけたらと考えています。

まだまだ知識不足であったり何かと至らぬ点多々あるかと思いますが、一生懸命取り組んでまいりますので今後とも皆さま方からのご意見を心よりお待ちしております。

布教広報委員会

委員長(東海) 鷹羽 圓裕



一担当一  
近畿・兵庫・四国・東海  
北陸・信越・茨城

本年度は先ず、連盟役員及び代議員改選により、新体制を紹介する臨時号を編集しました。そして定例の本紙の編集活動をしました。内容においては、連盟等主催のボランティア及び慰霊法要への取り組みを振り返る特集を組みました。昨年三月の東日本大震災物故者七回忌にあたり、この七年間を年表形式にまとめ掲載しております。中心記事である、高倉元代表インタビュー等、ボランティアに注力されてきた先輩方の足跡が現在の会員各位に改めて明確に伝わるよう構成しました。

また、従来通り各活動の報告や今後の行事も掲載し、広く仏青活動が周知されるよう心掛けました。編集にあたり、多くの方に原稿執筆等ご協力を頂き厚く御礼申し上げます。今後もより良い紙面作りを努めて参りますので、皆様方には引き続きご理解ご協力を宜しくお願い申し上げます。

本報誌発行に当たりお忙しい中、ご協力賜りました皆様には心より御礼申し上げます。

編集後記

日頃、仏の世界に身を投じ、頼りなくも日々を過ごしていると、ふっと思うことがある。お寺に生まれた理由はなんだ？

そんなことを考えていると出口のない迷路に入ったようなものだと思えるのをやめる。

「盲亀浮木の喩」を思い出す。多くの先人、先輩方が教えを説かれ多くの答えを見つけて戴いたのに、まだ迷っている小生を見ると笑うであろう。これからも多くの教えを受けたいと願うところです。この会報誌もその一端を担うものだと確信しております。

昨年は相応和尚様の御遠忌に当たり釈迦堂・開帳が行われました。有難くもこの時代に生まれお勤めができる御縁に感謝致します。

会報誌発行に当たりお忙しい中、ご協力賜りました皆様には心より御礼申し上げます。

また、会報誌編集に当たり委員長はじめ委員役員、連盟役員、協賛寺院一同様におかれましては多くの賛助を賜り心から御礼申し上げます。

天台仏青連盟は宗祖の教えを受け、より多くの方々にその意を伝える続けるために皆様からのご協力により発行しております。ご意見ご感想がございましたらお知らせください。ますます重ねてお願い申し上げます。

布教広報委員 山石亮秀